

# 相続税の申告書(続)

○フリガナは、必ず記入してください。

		財産を取得した人				財産を取得した人						
フリガナ												
氏名												
個人番号又は法人番号		控用には個人番号の記入は不要です				控用には個人番号の記入は不要です						
生年月日		年 月 日 (年齢 歳)				年 月 日 (年齢 歳)						
住所 (電話番号)		〒 ( - - )				〒 ( - - )						
被相続人の続柄	職業											
取得原因		相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与				相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与						
※整理番号		□□□□□□□□				□□□□□□□□						
課税価格の計算	取得財産の価額 (第11表)	□□□□□□□□				円	□□□□□□□□				円	
	相続時精算課税適用財産の価額 (第11の2表1)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	債務及び葬式費用の金額 (第13表3)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	純資産価額 (+ - ) (赤字のときは0)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額 (第14表1)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	課税価格 (+ ) (1,000円未満切捨て)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
各人の算出税額の計算	法定相続人の数											
	遺産に係る基礎控除額											
	相続税の総額											
	一般の場合 (⑩の場合を除く)	あん分割合 (各人の - )	□□□□□□□□				円	□□□□□□□□				円
	農地等納税を受ける場合	算出税額 (人の × ) (第3表)	□□□□□□□□				円	□□□□□□□□				円
各人の納付・還付税額の計算	暦年課税分の贈与税額控除額 (第4表の2)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	配偶者の税額軽減額 (第5表又は)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	未成年者控除額 (第6表1、又は)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	障害者控除額 (第6表2、又は)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	相次相続控除額 (第7表又は)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	外国税額控除額 (第8表1)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	計	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	差引税額 (⑨+⑩-⑪-⑫)又は(⑬+⑭-⑮) (赤字のときは0)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	相続時精算課税分の贈与税額控除額 (第11の2表1)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	医療法人持分税額控除額 (第8の4表2B)	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
小計 (- - ) (黒字のときは100円未満切捨て)	□□□□□□□□					□□□□□□□□						
納税猶予税額 (第8の8表)	□□□□□□□□					□□□□□□□□						
申告納税額 (- )	申告期限までに納付すべき税額	□□□□□□□□					□□□□□□□□					
	還付される税額	△ □□□□□□□□					△ □□□□□□□□					

第1表(続) (平成31年1月分以降用)

(注) 欄の金額が赤字となる場合は、欄の左端に△を付してください。なお、この場合で、欄の金額のうちに贈与税の外国税額控除額(第11の2表1)があるときは、欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。